

10月4日 上半期会計報告 PDFメール配信済  
(9/19 部費徴収済)

部員	83名	新入会
U12	12名	
U11	27名	
U10	10名	
U9	14名	
U8	16名	
U7	4名	興村 太晴 (西澤台小)



須磨ナイスのみなさん、つかれはしつかりとれていきますか？

月曜日の学校で、つくえの上へべた〜とねころんで「しんどい〜」とか言っていますか。  
みんなにとって大切なのは、学校での生活とサッカー、ひごろの遊び、習い事・・・

数え上げればきりがなくらいたくさんあります。

そう考えると、みんなはとって“いそがしい”のです。

その“いそがしい”毎日のなかで、かぜもひかすがんばっているのは“きせき”です。  
まわりに、かぜをひいたり、ひよっとするとコロナにかかるとか人がでたりが、あるかもいけません。  
けがをする人もいます。そんなときは、そんなときは、あせらず少し休みましょう。

### 保護者のみなさまと須磨ナイスサッカークラブの思い

コロナ明けから、チーム長の負担軽減や当番制の廃止など、今までにない形の改革をしています。  
須磨ナイスの“親子でつくりの良さ”は、決して保護者の方のサポートは要らないと言っているのではあり  
りません。「おなかが痛い」「急なけがをした」など、コーチだけでは対応できないことは多々あります。  
そんなときに、いてくださる保護者の方のサポートがどれだけ助かるか。しかし、それが当番である必要  
はないのではないかと。当番を決めるためには、当然調整する人が必要になります。調整する人は、チー  
ム長。慣れている方もいれば、そうでない人もいます。すんなり決まる学年もあれば、くじを引い  
て・・・できる人ができることをできる範囲内でできないか？「そんなことをしたら、同じ人にばかり、  
しんどさが重なるのでは？」

コロナ禍の中で、応援体制も制限を付けてきましたが、そろそろ緩和が必要になってきました。  
寒くなりますが、どうぞ子どもたちの頑張りを観に来られる人は、来てください。時間のとれない保護者  
の方は、がんばる子どもを頭に思い浮かべながら家事に仕事に、がんばってください。

子どもをサポートは、見えている部分が全てではありません。見えないところで、人知れずサポートし  
ていることがたくさんあります。

そして、もしも出会う機会があれば、保護者同士のつながりが、違う学校間でのやりとりを楽しめる関係  
を作ってください。そのあたがたいつながりは、当番やチーム長の体制で作られていくものではありません  
。そのあたがたいつながりを、子ども達はサッカーをしながら見えていますよ。

こんにちは。  
日本で初めて外国人のコーチになった人を知って  
いますか？

ドイツ人のデットマール・クラマーという人です。

クラマーさんの言葉で、

サッカーで1番大事なことを伝えてくれています。

みんなも忘れないでね。

「シンク・ピフォア」＝常に予測しよう

「ルック・アラウンド」＝まわりの状況を知ろう

「ミート・ザ・ボール」＝その場所でボールを止  
めるな

「パス・アンド・ゴー」＝パスを出したら動け

よくコーチに言われていることかもしれないけど、  
1番大事なことで1番むずかしいことです。

この4つのことを頭に入れておくだけで、  
5倍はうまくなります。

本  
当  
です。

U10 藤本太郎コーチ



【自己管理・・・子どもたち自身でできることで自信を！】  
【子育て・・・手は掛け過ぎず 眼をかけて・・・】  
【明るく楽しく元気よく！・・・子は親の鏡】

BGM

監督 有持哲治



SNSC公式ホームページ  
SNSC公式ホームページ